

R 8 重点目標『自走し、共歩する子どもの育成～伴走し、共育する教師～』
スローガン～自分たちで つくる楽級・楽年・楽校～

のぞみの子

令和8年8月6日（木）
学校通信 8月号
小郡市立のぞみが丘小学校
校長 野田 和明

＜夏休みには素敵な自由研究作品を期待しています！＞

毎年、素晴らしい自由研究作品に出会うことができます。本年度も楽しみにしています。
特に、長い休みだからこそできる継続した探究活動を次のようにまとめてみては…。

- 1 調べようと思ったわけ（めあて）
- 2 調べる方法や計画（予想）
- 3 調べた内容や過程（写真や絵図で）
- 4 調べた結果や感想（まとめ）
- 5 参考にした本や資料など

環境作品ならば「福岡県小・中学生科学作品展」に、歴史作品ならば「小郡ジュニア歴史博士」に奮ってご応募ください。また、地元である野田宇太郎献詩や「社会を明るくする運動」作文等、身近な気になる出来事を題材にして、子ども目線で表現してみませんか。

点数化されたテスト結果も大事な学力ですが、このような発想豊かな粘り強い自由研究等も大切にしたい学力として育んでいきたいです。夏休みあけの8月27日提出日です。

＜新体力テストを前期に実施しました！＞

新体力テストには、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳びの基礎体力4種目と、20mシャトルラン、50m走、走り幅跳び、ソフトボール投げの運動能力4種目があります。当日はあいにくの雨模様でしたが、三井高校スポーツ健康科のSES（スポーツ・イベント・サポート）事業により、事前練習、各種目の測定、記録に至るまで、全面的にサポートしていただきました。このように地域の専門的な教育資源を積極的に学校に導入していくことが、コミュニティ・スクールのねらいの一つでもあります。

＜地域・保護者ボランティアの方々にお世話になっています！＞

今年度も各学年でゲストティーチャーを招いた学習活動を実施しています。

朝や昼の読み聞かせ、スイミングの先生による水泳教室、税務署による租税教室、野菜作り名人による栽培活動、リサイクルアドバイザーによる学習、小郡市埋蔵文化財調査センター職員による出前授業、校外学習保護者引率、裁縫の保護者ボランティア、お琴・パソコン・囲碁・将棋・英語・家庭のクラブ活動、多くの方々に来校いただきました。専門性が高く、本物に触れる、楽しい活動が子どもたちの学ぶ意欲につながっています。

＜七夕の里、小郡。叶えたい願いを応援するまち！＞

「試合に勝てますように」「将来ダンサーになれますように」「家族みんなが幸せでありますように」等、子どもたちが短冊に書き記した願い事を竹の笹に結んで飾りました。

この笹竹も、地域の方の計らいで設置していただきました。地域とともにある学校です。

＜8月～9月の主な行事(予定)＞

※閉庁期間の緊急連絡先…市教委72-2111

＜8月＞	40分授業試行期間(7月～9月)	3日(木)	しらさぎ号(17日)
8日(土)	学校閉庁期間(～17日)	4日(金)	図書の本返却期限
27日(木)	始業の日、給食後下校(～31日)	8日(火)	家庭学習強化週間(～14日)
	仲良し班登校(～9月2日)	9日(水)	代表委員会 読み聞かせ
	地域一斉あいさつDAY	16日(水)	PTA運営委員会
＜9月＞		18日(金)	人権学習参観、全体会、懇談会
2日(水)	いじめ等生活アンケート 委員会	24日(木)	クラブ活動
		30日(水)	性暴力アドバイザー5・6年